



朗読劇・録音奮闘記「雨ニモ負ケズ」を演じるさやの会の皆さん



6月5日、音声訳「さやの会」の創立20周年記念式典が開かれました。

同会は、「私たちも広報を読みたい」という視覚障害者の願いに応えようと発足したボランティアグループ。今まで欠かすことなく、テープに吹き込んだ「声の広報」を障害者に贈り続けています。広報や各種行政情報誌のほか、県点字図書館に贈る録音図書や、依頼された図書を録音するプライベートサービス、自宅に出かけ手紙などを読む対面朗読と幅広く障害者をサポートしています。

会員の皆さんには、会の名前の由来のように、植物の種を包む「さや」のようなやわらかで温かく、優しさにあふれた活動を続けていきたいと決意を新たにしていました。

Contents

- ・今日から私は「ポイ捨てしま宣言！」…(2)～(3)
- ・図書館を楽しもう！ ………………(4)～(5)
- ・市民アンケート調査結果 ………………(6)～(7)
- ・水道モニターリポート ………………(8)～(9)
- ・介護保険ニュース ………………(10)
- ・カメラスケッチ ………………(11)

広報にいつは資源保護のため再生紙を利用しています